



環境放射線のモニタリングポスト



建て替えとなる国分小学校

## 教 育 ・ 文 化

### ALT (外国語指導助手)

**鈴木啓一議員(ポランテア)**  
ALTは、生徒が授業で活きた英語に触れる重要な人的環境である。そこで、どのような方法でALTを

**いい施策 教育的効果は 国際社会で活躍できる人材に育てる**

採用しているのか。また、教育は無から有を生む大変な価値があるものだ。一人でも多く国際人となることを願っているが、外国人ALTの予算約7千万円の教

育的効果はどうか。

**答** ALTは、学校での指導経験者を対象に、模擬授業や面接等により、採用している。費用対効果としては、小・中学生の一人当たりの費用は、年間で約4千円と安価なものとなっており、ALT授業を通して、国際人に育っていくことが期待できると考える。

### 小中学校の学級編制

**桜井雅人議員(日本共産党)**  
平成23年、いわゆる義務標準法が改正され、小学1年生の学級編制標準が、40人から35人へと31年ぶりに

**35人学級化 制度改正にどう対応 国の動向注視し早期に対策講じる**

引き下げられた。県では既に学級編制の弾力的運用を実施しているが、本市の状況はどうか。また今後、国の法律が改正され、さらに学級編制標準が改正された場合、市では対応可能なのか。

**答** 24年度の県の弾力的運用の対象校は、小学校では26校、39学年、中学校では13校、17学年であった。小学校では、すべての対象学年で学級数を増やしている。今後も国の動向を注視し、子どもの学習環境に支障のないよう、早期に対策を講じ、万全を期していく。

### 文化振興・国際交流

**守屋貴子議員(民主・連合)**  
文化都市いちかわとして、今ある文化の継承に加え、更に市民文化の分野へ裾野を広げ、文化・国際交

**市民活動に着目した振興・交流を 身近で参加しやすい形を検討したい**

流も、市民が参加しやすいものとする必要と考える。こうした市民レベルの文化活動に着目した、新しい文化振興・国際交流の取り組みを考えていきたい。

いて、市はどう考えるか。  
**答** 「文化」を広く、社会活動や生活の中から生まれるものと捉え、今まで以上に市民が身近に感じ、参加しやすい文化事業の実施を考えたい。また、国際交流についても、青少年を始めとする市民相互の自発的な交流活動につながるような

### 小中学校の音楽教育

**越川雅史議員(緑風会)**  
私は、市内小学校3校の卒業式に出席した。うち2校で最近の流行曲が歌われていたが、「ふるさと」や

**唱歌を歌い継ぐべき 唱歌に触れる機会を増やしたい**

「仰げば尊し」などの唱歌は歌われていなかった。唱歌は学校教育上重要と思われるが、指導の現状と教育長の認識を問う。  
**答** 卒業式の式歌は、児童

生徒の心情や教育価値等を考慮して総合的に判断し決定している。唱歌の指導には様々な機会に取り組んでいるが、機会を増やす必要があると考えており、数年一度実態調査を行って指導に役立て、子どもたちには日本の伝統的な音楽を学び、よき文化を愛する心を育ててほしいと願っている。

## 放 射 能 対 策

### 脱 原 発

**金子貞作議員(日本共産党)**  
原発ゼロを目指す世論が高まっている。原発の再稼働は国民の理解を得られないと私は思うが、市はどう

**原発ゼロに対する市の考えは 十分な議論を尽くし結論を出したい**

考えているのか。また、太陽光発電以外の再生可能エネルギーの利用を進めているところもあるが、本市では、どのような発電が利用可能と考えているのか。

**答** 安定的な電力供給は市民生活に不可欠な条件なので、エネルギー政策については十分な議論を尽くし、結論を出していくべき問題と考える。また、太陽光以外の再生可能エネルギーについては、それぞれの効果や導入コスト等を考慮し、今後の普及・拡大に向けて研究していく。

### 食品の放射能検査

**湯浅止子議員(社民・市民)**  
市民団体が放射能測定室を作ろうとしているが、市は市民団体と連携していく考えはあるのか。また、市

**市民が持ち込む食品の検査は 状況の変化に応じ対応していきたい**

民が持ち込む食品等の検査や現在民間委託している学校給食の検査を市独自で検査することは出来ないか。  
**答** 市民団体から相談があるが、今後の状況変化に応じ対応していきたい。

が、現時点では連携して測定する予定はない。また、市内産農産物などから国の基準を超える放射性物質は検出されていないことや高額な機器の購入は現時点では難しいことから食品等の持ち込み検査など市独自の検査を実施する予定はないが、今後の状況変化に応じ対応していきたい。

### 大気中放射線量の監視

**戸村節子議員(公明党)**  
震災による原発事故から1年余りが過ぎたが、放射能に関しては子育て世代から今も心配の声がある。か

**モニタリングポスト 測定や管理は大柏小に設置 県が値を測定・公表**

ねて要望してきた、大気中放射線量を測定するモニタリングポストの市内設置について、その経緯、機器の管理、データの開示あるいは緊急時の対応を問う。

**答** 市内のモニタリングポストは大柏小学校(市川市大野町)に設置された。県を通じて国に要請していたもので、文科省が設置し、県が管理している。測定データは県のホームページで即時公表され、測定値に異常がみられた場合は、状況に応じ国・県が関係部署に連絡することになっている。

### 国分小学校の建て替え

**かいづ 勉議員(自由民主党)**  
国分小学校の建て替えについて、保護者等から校庭が狭くならないようにしてほしいとの要望が出ている。

**校庭を広くする工夫ができないか 保護者等の要望にできる限り配慮**

新設の給食室が750㎡と現在の192㎡より大きく、なることも一因と聞か、なぜ大きな規模の給食室が必要なのか、また、他に校庭を広くする工夫はあるか。

**答** 学校の給食の実施には、国の新たな衛生管理基準に準拠した施設とすることがある他、第一中学校の給食の調理、また災害時の活用も考慮して、現在の規模とした。校庭については、東側通路を撤去すること等により、保護者等の要望にできる限り応えていきたいと考えている。